

新宮山彦ぐるーぷ第2011回

南奥駆道「玉置山く林道・奥駆道出合(奥駆道案内板)」の 交差点検巡視と絶景パワースポット「木津呂」を観る

◇実施日…2019年03月09日(土) 晴

◇参加者…順峯班；沖崎吉信、濱野兼吉、生熊敏男・千満子、
大江加予子、梶野照雄。

逆峯班；川島 功、児嶋道夫、畑林清子、山川治雄、
岩本信行。 計11名。

順峯班「玉置山く林道・奥駆道出合(奥駆道案内板)」

朝起きて朝食の後シャッターをあげるのが日課である。
子ノ泊山(906m)の山頂が見える。毎年2回くらいは雪をか
ぶり白い「子ノ泊山」となるが、今年は一回も白くなることは無
かった。また我が家では薄氷がはる事も無かった。



出発前打合せ



前々日の雪が残る



細い木は鋸で切除

3月の早々にはスノータイヤから普通タイヤに履き替えた。と
うとう今年はわが愛車・愛靴も雪を踏むことは無さそうである。

当日、川島車は21世紀の森へ、沖崎車は玉置山へ別れて出発。
午前8時過ぎに玉置神社駐車場に到着、15分ほど待って梶野車
が着く。

明日は初午であり、その為か早朝から駐車場には4〜5人の姿
があった。準備、打ち合わせの後8時25分出発する。



チェーンソーの出番



斜木が続く

昨年11月18日に4人で出向き、林道・奥駆道出合(案内板)
く塔ノ谷峠間は、予想に反し倒木が多く、17カ所で21本を処
理したが、今回はその延長線上の区間であり、かなりの倒木を予
想していた。

かつえ坂で2〜3本細い木を処理し、奥駆道から林道へ、また
林道から奥駆道へ出たり入ったりを3〜4回繰り返した後、やは
り有る。

この付近に雑木は無く植林帯で水平に倒れた木は無く、大半が
45度前後の斜めになっている。昨秋はほぼ等間隔で広範囲に倒
木があったが、今回はここに集中していた。

チェーンソーは2台で梶野、沖崎が操作した。水平に近い倒木は
2台が別れて切除、直径が20cmを越える斜木は梶野君が担当し

てくれたが、15分ほど遅れて追いついたので苦勞したようだった。今回は、5カ所で9本を切除した。



切除処理後



本日の参加者



逆峯班「林道・奥駈道出合(奥駈道案内板)～玉置山」

・主な作業内容

- ① 倒木6本、腐木3本・小径木2本切除。
- ② 標識設置；3箇所。標識手直し；1箇所。
- ③ 奥駈道の落枝除去。

・懸案事項

- ① 玉置山展望台からコンクリート舗装道が新設され奥駈道が分断されている箇所(3箇所)。

沖崎宅前に7時前に集合すると、川島車(児嶋・畑林同乗)と山川車(岩本同乗)は、21世紀の森駐車場で合流し、玉置山への点検巡視班の指示がある。

川島車は、21世紀の森東屋駐車場に8時前に到着、8時過ぎに山川車が到着。

21世紀の森からの425号線は、4月5日迄通行止めの道路案内板(道路標識333地点)があり、ゲート止めされている。

浦向側の425号線は、実利行者碑付近の工事で全面通行止めのため、冬期通行止め解除(3)白谷トンネル内)になるので、来週21世紀の森経由で行仙宿巡回行事を企画しているが、行けない可能性が高いことがわかる。

山川さんは、早く作業を終える方が良いとのことから、林道・奥駈道出合(奥駈道案内板)～21世紀の森分岐(塔ノ谷峠間の南奥駈道は、昨年十一月中旬に点検巡視済のため、林道・奥駈道出合(奥駈道案内板)から玉置山間の点検巡視をする事にした。

林道出合・奥駈道案内板へ車で移動すると、林道・奥駈道出合から玉置山へ約600m地点で路肩が崩落し、玉置山駐車場へは行けない事が判る。

出合近くの林道路肩に2台駐車し、出合奥駈道(奥駈道案内板)の地点から玉置山へと5人は、8時25分に点検巡視へと出発。

* 今冬は前述の通り全く雪がなかった。

* 「春に三日の晴天無し」の例え通り、3月に入り天気不安定。

* 年度末のためかR425号浦向先で改修工事。

* 白谷トンネルの冬季通行止めに加えて玉置山林道・花折塚案内板間で崩土通行不能も発生。池郷林道も工事通行止めなど身動きが取れない。ゴールデンウィークの10連休も控えている4月以降は、多忙が予想されます、皆様のご協力をお願いします。

行動タイム

新宮発 7:00→8:05 玉置山 8:25→8:35 山頂・駐車場・かつえ坂
三叉路 8:40→9:00 世界遺産記念碑(展望台) 9:05→9:15 玉置山
展望台→9:45 倒木集中箇所 10:00→交差・合流 10:20→10:35
花折塚→11:25 林道・奥駈道出合(奥駈道案内板) 11:30→11:40
21世紀の森駐車場 11:45→12:08 玉置口広場(昼食)。

(記:沖崎、写真:梶野)



21世紀の森東屋P



林道・奥駈道出合



林道上の奥駈道を辿る

10分程進ると1本は歩行に支障があり、他3本に支障はないが上部が枯れており、チェンソー2台(山川・児嶋)で切除する。



チェンソー2台で倒木4本の切除作業

道を塞ぐ腐木があり、山川さん一人ですらして撤去して下さる。水呑金剛を過ぎた地点で児嶋さん標識設置のため、山川・川島が先行すると、先端部がじゃまな倒木があり山川さんが切除。林道再出合地点でしばらく待つと、児嶋さん達は林道出合で標柱になる枯木を標柱長さに切り、石で叩いて標識を立てるが太く入り難く、傍の長めの切り株に標識を設置して小休止。



道を塞ぐ腐倒木



道標の標柱設置



腐倒木の先端部切除



水呑金剛碑



奥駈道を塞ぐ小径木



花折塚手前の支林道



歩行支障の倒木切除



歩行支障の倒木切除



花折塚

小径木と支障となる倒木を児嶋さんチェンソーで切除。しばらくすると、さほど支障にならない大腐木があり山川さんが切除、しばらくあるいて花折塚への道路交差点に出る。

花折塚で小休止し、消えている標識の標柱を玉置山寄りに移動させて児嶋さん標識設置。

しばらく辿り林道出合にて、順峯班と合流する。玉置山駐車場への林道が通行止めのため玉置山駐車場には合流出来ないので、玉置口で合流・昼食する事を決め、車の鍵を交換する。



花折塚付近に標識設置

世界遺産記念碑

展望台から西ノ峯・笠捨山

此処からは順峯班が点検済なので、確認しながら歩く事になる。玉置山展望台近くから林道下の奥駈道を岩本・児嶋さんが辿り、残りは舗装林道を辿る。

玉置山展望台前からコンクリート舗装林道が新設されおり奥駈道が分断されているため、分断地点に標識を設置する必要がある。

世界遺産「大峰奥駈道」記念碑の展望台から西ノ峯・茶臼山・笠捨山の稜線、蛇崩山が一望される。



かつえ坂への登り

山頂・駐車場三叉路

玉置山山頂一等三角点

此処から「かつえ坂」で広葉樹林の落葉を踏みしめながら辿り、玉置山山頂・駐車場とかつえ坂の三叉路に登る。岩本・児嶋さんは玉置山山頂へ。他の人は先行下山し駐車場に11時25分着。売店のおやじさんに上葛川からの林道は通行止めで、合流し売店に寄れなくなつたと伝える。そうかー知らなんだ！と・・・

岩本・児嶋さんは、11時35分過ぎに駐車場に到着し、岩本(沖崎車)、山川(梶野車)さんが運転し、昼食合流地の玉置口へと下る。

行動タイム

新宮発6:55→7:55 21世紀の森東屋8:10→8:20林道・奥駈道出合(奥駈道案内板)8:25→8:35倒木4本切除8:43→8:55水呑金剛→9:15林道出合9:18→9:56花折塚への林道出合→10:00花折塚10:05→10:15林道出合(合流)10:20→10:53世界遺産記念碑(展望台)11:00→11:15かつえ坂・玉置山山頂・駐車場三叉路→11:20玉置山山頂11:24→11:37玉置山駐車場11:43→12:13玉置口広場(昼食)。(記：川島、写真：川島・岩本)

◇絶景パワースポット「木津呂」を観る

玉置口で12時過ぎから昼食、玉置口から船で渡れば木津呂である。時間も早く山川さんの案内で、飛地の和歌山県新宮市嶋津側から絶景パワースポットの「木津呂(熊野市紀和町)」を最短コース(国道32号線・河根橋付近)から観に行く事になった。



玉置口広場で昼食



ジェット船・玉置口



河根橋付近の登山口



荒れた車道を辿る



車道終点で休憩



尾根道へ登る



絶景パワースポット「木津呂」を観る



絶景地から湯の口集落

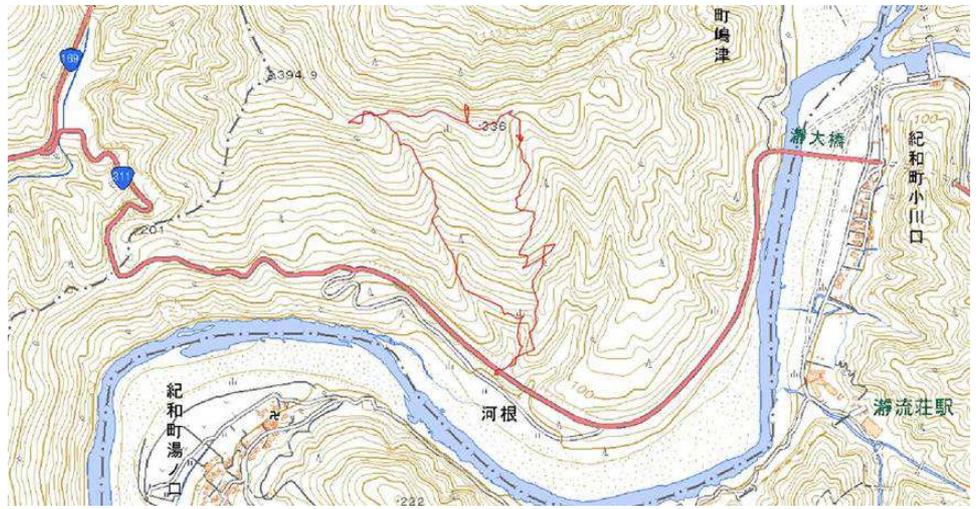


三角点寄り絶景Pからの湯の口集落とジェット線



マ32の登山口下山





行動タイム

- 玉置口13:10→13:20車道登山口(R-311・河根橋付近)13:25→
 - 14:00車道終点14:08→尾根→14:20木津呂絶景ポイント14:35→
 - 14:40湯の口絶景ポイント14:50→15:30林道登山口(解散)15:40。
- (記；沖崎、写真；梶野・川島)